

第 6 9 回日本ハンドボール選手権大会 戦況

開催日	2017 年 12 月 22 日 金 曜日	種 別			
開催地	(都道府県名) 大阪府	会場名	大阪市立中央体育館		
	(準々決勝)	回戦	準決勝	決勝	
スコア	チーム名	得点	前 半	得点	チー ム 名
	大崎電気	32	15 — 13	30	トヨタ紡織九州
			後 半		
			17 — 17		
	第 1 延長	第 2 延長	7mスローコンテスト		
	—	—	—		
	—	—			

戦況	見出し	
	前半	<p>立ち上がり、大崎は5番柴山のミドルシュートを皮切りに、3連続得点、ペースをつかむ。一方、紡織は22番酒井の体を張ったポストプレーを中心に反撃し、一進一退の攻防となる。しかし大崎はGK16番村上が好守を連発し、速攻へとつなぎ、着実に加点していく。紡織も23番金、24番朴の韓国コンビを中心にくらいつき、流れを渡さない。紡織に退場者が出たところをうまく攻めた大崎が、15対13と2点リードで折り返すが、試合の行方は予断を許さない。</p>
	後半	<p>後半に入ると大崎は、センターに7番宮崎を起用。そこからのアシストで9番森のポストシュートなどで得点するも、紡織は24番朴のカットインなどで応戦し、前半同様、一進一退の攻防となる。紡織に退場者が出たところを大崎8番東長濱らに決められるが、紡織は2番中島の気迫のこもったミドルシュートでついていく。しかし大崎は3番小澤の活躍で、7Mスローで連取し引き離す。紡織は中島の得点で食らいつくも、大崎は15番夏山の気迫のこもったディフェンスで流れをしっかりとつかみ、最終的に32対30で大崎電気の勝利となった。</p>

戦況報告書作成者	
----------	--